



長 崎 県
中 小 企 業 家 同 友 会

DOYU

ニューズ
21

E-mail jim@nagasaki.doyu.jp
 U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

同友会理念を学び深め、21世紀を切り拓く企業づくりを
＝地域に根ざした人間尊重の企業づくりを＝

第41回中小企業問題全国研究集会に参加して

この地域に巣食う"デフレ"という巨大で得体の知れない"鬼"を退治すべく希望と、同友会入会以来、少し身に付けたかも知れない"勇氣"と共に、JR佐世保駅を後にしたのは、"桃の節句"にあたる3月3日の朝でした…。

「呼び起こそう、経営者の魂を！ 切り拓こう、地域の未来を！」と銘打った～第41回中小企業問題全国研究集会岡山大会～へ、いざ出発です。

デフレという"鬼"を退けるには、景気がいい"勝ち組企業"の誇らしげな成功談"でもと…、「ヒントは、きっとあるはずさ。」と…、「第7分科会(徳島) 集え！イーコマース事業者、共に事業体験を共有しよう！」に参加へと。

報告者は、徳島同友会会員 株式会社高橋ふとん店代表取締役 高橋武良氏 オンラインショップで、"第二の創業"を果たし、定期新卒採用を開始したものの、まもなく、赤字の拡大と、新卒採用社員の大量退職という苦境が立塞がりました。

直面する課題を、いかに早急に解決するのか？設立して間もないとはいえ、徳島同友会の会員であって、その解決策は同友会が提唱する、「"人間尊重の社員共育"に答えはきっとある！」と、気づくのにそれほどの時間がかかるわけがありません。

まずもって、取り組まれたのが"社員共育の改革"。「社員も会社も成長できる、社員とのパートナーシップの実現を！」社員とディスカッションしあうことは、社員も社長も不安感を共有でき、その不安感さえ共に軽減できる。同友会の"学びの柱"そのものです。

さらに、新卒者は"企業の年輪"として考え、企業の成長には不可欠なものとし、これを定期的に採用し続けるには、利益をとる強固な体質にしなければならない。そしてそれが成長する仕組みとして機能させるとした「経営指針」の再構築をしなければならない。"社員共育の改革&経営指針再構築"を境に、飛躍的な業績の伸びは、"人間尊重の社員共育"が企業の体質を強固にしたことに間違いありません。

私たちの地域に潜む、得体の知れない不景気という"鬼"を退治すべくは、まず"人"として"人間尊重"と取り

組むことかも知れません。

グループディスカッションでは、全国より参加の皆さんに、果敢にも質問をしてみました。「皆さんの同友会では、"共同求人事業"部門がありますか？また上手に機能しているのでしょうか？」との問いに対して、「事業を、創業・継承したときから経営は始まり、雇用をし、社員の将来を背負うことは、苦しいかも知れないが"経営者のロマン"」「共同求人事業は、求人～雇用の成果そのものもあるが、雇用する側の雇用に対する"心構えや姿勢"を学ぶ場でもある。」とのご意見は、まさに"お宝"レベル。よりよき討論は、勉強になります。

翌日の全研スケジュールの目玉は「記念講演」となります。「地域の未来と文化力」と題し、講師に大原謙一郎氏(大原美術館館長)を招聘された講演となりました。

大原氏のご挨拶で、"経済"が門外漢であることを承知で、まずは経済活動について二点を述べられました。

- ・「不況と戦うことを、トップが決める！」
- ・「後継者はトップの姿をみておく！」企業文化を育む第一歩！

それから先は、まさに"文化人"らしく「地域文化の継承から地方の再生へ」との切り口で、明快なご意見やご提言の連続でした。約90分間に及ぶ講演は、「これからもどんな苦境にたっても"守らなくてはならない"モノは、何なのか？」を問いかけて下さったに違いありません。

最後に、第41回中小企業問題全国研究集会に参加して、いさましく？出掛けてはみたものの"鬼退治"は、どうやら叶わなかったようです。かえって、とてつもなく大きな宿題を抱えてしまったような気がします…。それでも、すぐごと引き返すこともなく、あんがいが前向きで帰途の新幹線に乗り込みました。「呼び起こそう、経営者の魂を！ 切り拓こう地域の未来を！」のスローガンがそうさせたかも知れません。

(文責 長崎浦上支部 中村 勝志)

目次

第41回中小企業問題全国研究集会に参加して…	1	ブロック・支部総会のご案内	8
2月例会報告	2	会員大活躍	9
ITレベルアップセミナーより	7	理事会報告抜粋	10
新入会員の皆さん	8	会員数	10

長崎浦上支部例会報告

日 時	2月22日(火) 午後6時30分
会 場	ベストウェスタンプレミアホテル長崎
テ ー マ	専業主婦からクレーン会社の社長へ
報 告 者	(株)石橋工業 代表取締役 石橋 ゆかり 会員 (諫早支部)



今月の例会は、諫早支部から石橋ゆかり会員をお招きして、宝町のベストウェスタンプレミアホテル長崎で開催されました。

「専業主婦から、会社の社長へ」ご主人が急逝され、急遽会社を引き継ぐことに…。誰もが気になる事業継承、しかも急に？専業主婦から？興味津々な報告テーマに、オブザーバー9名を含む総勢40名が集まりました。

開催前の名刺交換で、石橋さんの元気なお声と笑顔パワーをいただいて、さっそく報告会の始まりです。

高校から単身関西に出て21歳で結婚し、事業破産や一家離散など、まだ小さい子供たちを連れて郷里長崎に戻ってくる時の様子など、包み隠さぬ赤裸々な報告に目頭が熱くなりました。

今の会社は、再出発で出会ったご主人と試行錯誤しながら立ち上げたクレーンの会社ということですが、想像するに「男の職場」。しかも、特別な資格を持って特別な車両を操る仕事…。大型車

両であるため橋や道路など通行制限があることや、台数が増えると敷地が狭くなり移転を余儀なくされること。また高額な先行投資が伴うため資金調達と返済に追われることなど、業界特有の問題も興味深いものでした。

私はクレーンを操作できないんです。当然、現場を仕切るベテラン社員さんとの葛藤、衝突、現場仕事ができない人を社長として認めないと言われてたり、会社の財務状況まで調べられたり、「社員さんたちとの関わり」というご苦労話は想像を絶するものでした。

そんな中でも、クレーン車にAEDを搭載し建設現場での万一に対処できるようにという発想と実行、自分達が創業した会社は子供と同じだから、社員も社員の家族も守りたいと思って社長になりましたという、女性であり、妻であり、母である石橋さんの強い決意に感銘を受けました。

わが社の社訓は「真心で吊る」です。私には同友会の仲間がいるから大丈夫。あっという間の1時間、その後のグループディスカッション、質問会、懇親会と最後まで盛り上がったことは言うまでもありません。

ぜひまたお会いできる日を楽しみにしています。ありがとうございました。

(文責 上野 辰一郎)

長崎出島支部例会報告

日 時	2月23日(水) 午後6時30分
会 場	長崎ワシントンホテル
テ ー マ	共に学び共に育ちあう社風づくり
報 告 者	アーテック工房(株) 代表取締役 林田 雅博 会員



“木炭を徹底的に科学する”一日の中で、人が最も摂取している物『空気』を物質としてとらえ、住まいと室内の空気環境について

木炭の可能性を信じ、科学し研究開発する！林田社長の意気込みが随所に感じられた報告でした。

林田社長は、当初事務機器業界から、現会社の創業者である親類からの積極的な勧誘により一大

決心し、転身。しかし転職後、間もなく企業倒産し、帰崎。その後、奇跡的に特許が創業者に戻り再創業する際に、再び熱心に誘われ、考えに考え抜いて現在のアーテック工房株式会社に入社したそうです。この熱心な勧誘には、現在の社長の人柄・立振舞いが大きく関係していると感じます。

さてその後、大手住宅メーカーとの取引など順調な経営が始まった矢先に、創業者の癌による突然の他界。直後、紆余曲折あり、約一年後に社長を引継がれることになりました。社長就任時の従業員との立場が上下逆転したことによる確執などを経験され、苦悩や葛藤、希望・夢など多様な



感情の織り交ざった心境であったと推測されます。

しかし、これら全てを糧に創業者の思いを背負い、林田社長が強い決意と覚悟

で事業展開されているココロが汲み取れた気がします。

その意気込みが、現在の大手住宅メーカーとの共同開発研究や医療分野との連携による“建築医学” 予防医学への発展につながっているのだと感じました。またメーカーとして販売店を大切に、定期的な研修などのフォローアップの取組姿勢が、企業の信用に繋がるのだと深く感心致しました。

今後は、某地元テーマパーク内の船への塗装を受注したことによる住宅以外での木炭の可能性も展望され、住宅事業も、年間220万人の子どもが気管支疾患などで亡くなっている中国への事業展開を計画されているようです。

社内教育においては『目標を共有化し、社員と共に育ち会える会社作り』こそが目標実現への1歩だと考え、毎年秋頃に雲仙合宿を開催。『共に学び共に育ちあう社風作り』を実行されているのだと理解致しました。

報告後の、グループディスカッションでは、『あなたの会社は社員と目標も共有していますか？』をテーマに、活発な議論がありました。

今回、報告を拝聴させていただき私自身、熱意と刺激を多く受けました。環境事業という大きな業態の中で、同友会同志として連携・切磋琢磨できれば、更なる発展に繋がると強く感じた報告でした。

(文責 角田 慎一郎)

大村支部例会報告

日 時	2月17日(木) 午後6時30分
会 場	長崎インターナショナルホテル
テ ー マ	経営指針作り体験報告
報 告 者	㈱浮羽園 代表取締役 生野 信一郎 会員



今月の例会は、大村支部生野会員の報告でした。「経営指針作り体験報告」と題しまして自社の概要や生い立ちそして現状な

どを説明して頂き、福岡県中小企業家同友会が主催されました「あすなる塾」に参加された時のことを報告して頂きました。

カリキュラムの内容やセミナーのタイムスケジュールなど実際に参加された体験に基づき詳しく説明して頂きました。経営指針を作るに当たっての面白さや大変さが大変よく解り私もぜひ参加してみようという気になりました。

グループディスカッションでは「経営指針はなぜ必要か」というテーマで討議し、様々な意見や考え方が有るのだと改めて実感させられました。

これからも色々な経験が出来るこの同友会という場を大切に、そして出来る限り参加して行こうと思います。

(文責 小濱 新二)



諫早支部例会報告

日 時	2月18日(金) 午後7時
会 場	諫早観光ホテル 道具屋
テ ー マ	現在困窮 将来有望！
報 告 者	㈱昭和堂 代表取締役 永江 正澄 会員

株式会社昭和堂、代表取締役社長の永江正澄氏は2代目社長です。創業は昭和26年。「諫早美術膳写堂」として諫早市で印刷業を始められました。

昭和39年には今までの活版印刷からタイプに変わり、手動写植機での印刷となります。

その後も九州で初めての機械を入れたり、設備を入れたりと常に新しい風を会社に吹き込み、平成13年に株式会社「昭和堂」と社名変更されたときに社長とされました。

営業力こそ経営力だ。その他の部門は営業サポー



ト部隊だとおっしゃいます。

自分は2代目だけれど創業者の苦労を味わうかのように、福岡支店を出した後7年間一生懸命努力をして3億の

売り上げを作り出すことが出来ました。

それは創業者として開業し、一人前と認められるだけの売り上げと同じです。その後本社に帰り、今までを否定する勇気を持って、新しい商品作り、新しい提案、新しい事業へと進んでいかれます。それはお客様別の商品提案であったり、新商品の提案であったりします。

そしてこれからの事業を総合印刷業から、お客様



チームを作ります。

の販売促進をサポートをする事業へと変わっていきます。そのためにお客様を知り、お客様に出来ることを常に考え、出来ることを実行する

会社の賞味期限を伸ばすためにも会社の新商品を常に考え努力して作り出していくことが大切であるとの事。社会に必要な会社になることが社員の幸せであると結ばれました。オプザーバー、昭和堂の社員さんも多数参加してもらって久々熱気ある例会になりました。懇親会で2名入会申込みを提出されて会員増強にも拍車がかかりました。

永江さんに感謝!

(文責 山田 圭一)

島原支部例会報告

日 時	2月16日(水) 午後7時
会 場	味処 仲よし
テ ー マ	飲食店の経営システムに学ぶ ～長崎Wスーパーポーク丼への道～
報 告 者	有仲よし 代表取締役 横山 祐市 氏



に報告を頂きました。

横山社長は飲食店の社長とは思えないほど、たくさん勉強されている社長でした。父親の事業を引き継がれて飲食店に携わって来られたそうですが、40歳までは直感で経営をやられて来たそうです。40歳を過ぎて自分に余裕が出来た頃から経営の勉強をされたそうです。その結果、裏付けがある経営に変化させて行かれ、社員に同じ方向へベクトルを向ける事が出来たとおっしゃっていました。また、全国1位になって社員さんの意識が高まった事もおっしゃっていました。報告の中で横山社長は、会社の目的はお客様作り、目標は地域一番店だと。シェ

今回の例会は日本テレビの朝番組スッキリで放送された「全国“新”ご当地グルメ選手権」で見事優勝された、有限会社仲よしの横山社長

アは26%以上を目指すという事でした。

感想として一番多かったのは、飲食店の経営者がこんなにも勉強していることに驚いた、また、身近にこんな勉強している人がいたとは思わなかったという意見が多く聞かれました。

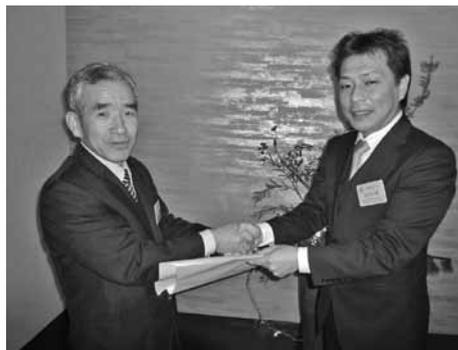
グループディスカッションテーマは「何の1番を目指しますか?」というテーマでしたが我がグループでは「地域1番店を目指す」という声が一番多かったです。その為は何をするのか?ということで、地域で1番にやる・他社に無い商品や製品やサービスなどを取り入れるなどの意見が出されました。

質問では「商品開発はどのようにしているのか?」という質問に、横山社長は「お客様の声を聞いて商品開発している」との事でした。しっかりとお客様の声も取り入れていかれるところも素晴らしいと感じました。

例会終了後の懇親会ではグルメ選手権で優勝した、長崎Wスーパーポーク丼を食し、皆さんとてもおいしいと評判でした。

島原に来られた時は皆さん是非寄って下さい。

(文責 上田 五月男)



池田さん 共に学び合いましょう!

ホームページのバナー広告を募集しています!

●お問い合わせ●

事務局まで
(月500円です)



佐世保支部例会報告

日 時	2月25日(金) 午後7時
会 場	佐世保市民会館
テ ー マ	税理士の「志」とは?
報 告 者	東島誉志税理士事務所 所長 東島 誉志 会員



2月例会は佐世保支部会員の東島誉志さんにより「税理士の志とは?」というテーマでご報告頂きました。

1. 税理士になるきっかけは

佐世保の商業高校に進学し、情報処理科を専攻しコンピュータ情報処理を授業で受けていたが、将来の職業としてコンピュータは自分に向いていないのでは?とっていた矢先、2年時の授業で簿記を受講し、簿記に対し面白さを覚えたことがきっかけとのこと。

2. 高校を卒業し税理士事務所に就職

税理士事務所なら「高校で習ったように簿記をやればよい」と思っていたが大間違い、日毎、無理難題を押し付けるお客様、しかし相手はお客様、税務に携わる職員としてやるべき仕事とおお客様の要望の狭間で悩みながら進んでいたとのこと。

3. 本との出会い

不撓不屈(著者:高杉良)という本と出会い、税理士としての志に目覚めた。本に登場している高杉良氏は税理士としてのあるべき姿・姿勢が素晴らしく、共感し、「自分もこんな税理士になりたい」と思い税理士試験に挑み平成18年に税理士資格を取得と同時に税理士登録。

4. これまでにあった出来事

税理士登録後、暫く勤務税理士として活動していたが、自分の理想とする税理士事務所を目指し、一旦平成21年1月に退職と同時に独立したが、勤務していた税理士事務所トラブルが発生し、同年6月に勤務していた税理士事務所を引き継いで再スタートとなった。しかし、引き継いだ事務所は長年お取引頂いているお客様が多数おられ、理想とする税理業務との狭間で葛藤する日々を過ごしている。

5. これからやっていきたい仕事

年に1回、決算書だけを見て監査するのではなく、毎月の帳簿記入をしっかりと指導し、ひいては良い決算が出来るようコンサルティングをしていきたい。税理士の志を発揮し本来の税理士として活躍していきたいとのことでした。

報告の後に質問が多数寄せられました。東島さんの人柄を示すように親切丁寧に1つ1つ答えられていました。質問回答の中に「事前節税事後脱税」という言葉が印象に残ったところです。



最後に、当日は10名のオブザーバーにご出席頂き、諫早支部から藤原さんもご参加頂きました。ありがとうございます。

また、佐世保支部の会員増強DAY当日に入会申込書をご記入頂いた方々が7名の実績があがった旨、山領仲間づくり委員長より報告がありました。増強DAYにご協力頂きました会員17名の方々を含め紙面をお借りして御礼申し上げます。

(文責 吉岡 勇治)

平戸松浦北松支部例会報告

日 時	2月16日(水) 午後7時
会 場	平戸海上ホテル
テ ー マ	「人生設計」
報 告 者	大同生命保険株 内海 浩幸 会員

今月の例会は、16名が3グループに分かれ内海会員の報告を聞かせていただきました。

「人生設計」という題名で報告いただき、「自社のリスクマネジメント」をテーマにグループディスカッションを行いました。

普段から大半の方が保険や保障といったことで人生設計を考え、お話を聞き、保険を購入するなどの経験があると思います。今回の話しは、個



人だけを考えるのではなく会社や経営者を中心に役員や会社の標準保障額算出方法、経営者の医療費社会保険適用問題や労災時の経営者に対する労基の見解など、経験談や事例をあげて、分かりやすくお話し頂きました。その中でも、先進医療費の支払いや退職金弔慰金の活用、健康保険の自己負担以外の費用など、「もしも」に直面した時、私たちは、どのように対処し

なければならぬのか。多くの経営者の方々と話が聞けて（普段なら、保険屋さんやワンツーマンで聞くので心細いのですが…）非常に有意義な勉強をさせていただきました。これ



まで、私の保険に対する考えは、見直すだけでも、時間や精神的エネルギーを多く消耗するので、なるべく避けてきましたが、雇い主は、従業員と比べ保障がかなり薄いようです。保険を万が一のリスクマネジメントとして組み立てていかななくてはならない立場にいることに気づきました。

内海会員ありがとうございました。

（文責 大村 謙吾）

青年経営者会例会報告

日 時	2月25日(金) 午後7時
会 場	同友会事務局
テ ー マ	2010年5月に計画した目標は達成できましたか？



今回の青年経営者会（以下、青経）の例会は、昨年5月に計画した短期目標と夢、当時の会社や自分の欠点は改善できたのか等の結

果発表を行いました。

ただ単に発表するだけでは面白くないので、例会担当でもある私、橋本が司会進行をし、各自発表後に質問や指摘をしました。私も闇雲に質問や指摘をするわけではなく、フローチャートを作りロジカルに順序立てた質問を用意しました。また、青経ならではの仲なのでプライベート等ちょっと深く突っ込んだ質問も用意しました。例会は一人7～10分の時間の中、私が質問して各会員がそれに答える。少しでもあやふやで的を射ない答えをすると私が鋭く指摘して、ちゃんと具体的に明確に答えるように要求する。というような流れでした。事業仕分け人の蓮舫議員のようなイメージです。どのような指摘が飛んで来るか分からないので、みんな緊張していました。

目標の結果はというと、参加者のほとんどが



30～50%目標達成でした。具体的な例は、「社員とのコミュニケーションの向上ができた。」「一人新しく雇用できた。」「経費見

直しで利益が上がった。」「売上の昨対比120%が達成できなかった。」「顧客の新規開拓ができなかった。」等ありました。この結果をプラスにとらえるかマイナスにとらえるかは各自の判断ですが、計画をたててそれに向けて実行するということが意味が実感できたと思います。これは同友会で大切にされている「経営指針」にも繋がっていると思います。

そして今回、重点的に質問したのが「事業継承」についてです。参加した会員のうち5人が後継者でした。その会員には「世代交代の時期」「後継者としての自覚」「社員との今の関係」などを話してもらいました。

今回の例会で感じたことは、各会員が今年の5月よりも確実に前進している、考えて努力しているということでした。そして2月から青経の体験入会をしている伊東建築の伊東秀政さんにも来ていただきました。春風とともに新しい風が青経の中にも吹いています。

（文責 橋本 裕次郎）

広告募集

< 4cm x 9cm >

複数月	6ヶ月	12,000 → 10,000
	4ヶ月	8,000 → 7,000
割引	3ヶ月	6,000 → 5,000

佐世保 / 有限会社
プライアント
保険

0956-28-2425

プライアント保険
で検索



保険コンサルタント八銃士

⌘ 電子メールのエチケット

電話での会話や直接の対話のように、電子メール通信にも動作に関する特定の不文律があります。これらのルールは、電子メールのエチケットまたはネチケット("インターネット"と"エチケット"の複合語)と呼ばれます。効果的な通信のために、次のガイドラインに従ってください。

1. ユーモアや感情に気を付ける。

電子メールでは感情がうまく伝わりません。そのため受信者が差出人の意図を理解できない場合があります。皮肉なユーモアは、受信者がそれをそのまま受け取り、感情を害する場合があります。特に危険です。感情を伝えるために、顔文字を使用することを検討してください。

2. 送信前に考える。

電子メールメッセージはすばやく入力して簡単に送ることができますが、安易になりすぎる場合があります。メッセージの内容をよく考え、腹が立っているときに書くことは避けてください。メッセージを送信してしまうと、取り戻すことはできません。

3. 明確で簡潔な件名を使用する。

メッセージの内容を簡単にまとめます。大量の電子メールを受け取る受信者は、件名によってメッセージに優先順位をつける場合があります。

4. メッセージを短くする。

電子メールメッセージはどんな長さにもできますが、電子メール本来の目的は迅速な通信です。多くの受信者は、数段落以上の文章を読む時間と忍耐力を備えていません。

5. 大文字ばかり使用するのを避ける。

多くのユーザーは、すべて大文字で書かれた文章を"わめき声"のように感じ、不快感や攻撃性を読み取ります。

6. 繊細な情報や機密情報に気を付ける。

受信者は意図的にまたは誤って他者にメッセージを転送する可能性があります。

また、公的またはビジネスでの通信で、スペルや文法のミスは避けてください。ずさんな電子メールは、プロらしくない印象を与えます。送信する前に

メッセージを校正し、電子メールプログラムにスペルチェッカーがある場合はそれを利用します。。

(マイクロソフトの windows メール の使い方を参考にしています。)

⌘ 迷惑メールへの対処

通常の郵便で一方的な広告、チラシ、カタログを受け取るのと同じように、受信トレイに迷惑電子メール(スパムとも呼ばれます)が配信される場合もあります。迷惑メールには、広告、詐欺計画、ポルノ、または違法ではない迷惑サービスがあります。販売業者にとって迷惑メールを送信することはほとんどコストがかからないため、迷惑メールを大量に受け取ることは珍しいことではありません。

Windows メールには、受信したメッセージの内容を分析し、疑わしいメッセージを特別な迷惑メールフォルダに移動させる迷惑メールフィルタがあります。迷惑メールフォルダではいつでもメールを確認したり削除できます。迷惑メールメッセージがフィルタをすり抜けて受信トレイに入った場合は、その差出人からの今後のメッセージをすべて自動的に迷惑メールフォルダに移動するよう指定できます。

⌘ 迷惑メールを阻止するには

1. 電子メール アドレスが公にならないように注意します。ニュースグループや Web サイト、またはその他のインターネット上の公的な領域で実際の電子メール アドレスを公開するのは避けます。
2. Web サイトで電子メール アドレスを入力する前に、サイトのプライバシーに関する声明をチェックして、電子メール アドレスを他の会社に開示しないことを確認します。
3. 迷惑メールメッセージには返信しないでください。差出人が、この電子メール アドレスが有効であることを知り、他の会社に売る場合があります。そうすると、より多くの迷惑メールを受け取ることになります。

新入会員の皆さんです

(敬称略)

支 部 名	長崎出島		
氏 名	かわもと しょうへい 川本 昇平		
企 業 名	株ホロスプランニング		
企 業 住 所	〒850-0015 長崎市桜馬場1-1-1 三協ビル3F		
T E L	095-818-8288		F A X 095-818-8289
業 種	生命保険・損害保険代理店		
企 業 P R	親バカF Pとして、人生を歩んでいく家族のサポーターとして生きています。ライフプラン、公的保障などを踏まえたお手伝いをしています。家に帰れば1才の娘を愛する父であり、ジャズドラマーでもあります。		
スポンサー	加瀬 和利		

支 部 名	佐世保		
氏 名	おのほら きよじ 小野原 清治		
企 業 名	株小野原建設		
役 職	代表取締役		
企 業 住 所	〒857-0023 佐世保市名切町349-4		
T E L	0956-24-7634		F A X 0956-24-7626
業 種	一般建築士事務所、特定建設業		
企 業 P R	全国100社の日本増改築産業協会（ジェルコ）会員として、クオリティの高い住宅、施設造りを目指しています。又、佐世保市の指名業者（特定Aクラス）として佐世保芳世苑（火葬場）現場において佐世保市施工優秀賞受賞。		
スポンサー	村山 隆之		

支 部 名	長崎出島		
氏 名	よねだ りゅうじ 米田 龍二		
企 業 名	㈱セブン宅建		
役 職 名	取締役		
企 業 住 所	〒852-8154 長崎市住吉町8番12号 セブンビル1F		
T E L	095-842-3213		F A X 095-842-3157
業 種	不動産業、貸ビル業、コンビニ、美容室、飲食店		
企 業 P R	長崎市内の方を1人でも多く雇用できることを目標にしています。		
スポンサー	古里 学		

支 部 名	佐世保		
氏 名	よこいし たまき 横石 たまき		
企 業 名	特定非営利活動法人 バイタルフレンド		
役 職	理事長		
企 業 住 所	〒857-0114 佐世保市小舟町82番地7		
T E L	0956-41-6105		F A X 0956-41-6105
業 種	障害者支援施設		
企 業 P R	障がい者の方の各自の能力を發揮できるように、必要な生活支援並びに職業訓練を行い、一般就労を目指すと共に、自立支援することを目的としています。		
スポンサー	村山 隆之		

支 部 名	佐世保		
氏 名	おおた けんご 太田 謙吾		
企 業 名	株西部工建		
役 職	専務取締役		
企 業 住 所	〒857-1172 佐世保市東浜町879-4		
T E L	0956-31-1812		F A X 0956-31-1817
業 種	建設業		
企 業 P R	基礎工事や土木工事・水道施設工事といった幅広い事業に取り組みあらゆる施工ニーズに応え、人が快適に暮らせる環境づくりをめざしています。		
スポンサー	川下 眞文		

ブロック・支部総会日程

県南ブロック 4月23日(土)

大村支部 4月21日(木)

諫早支部 4月21日(木)

島原支部 4月23日(土)

佐世保支部 4月26日(火)

青年経営者会 4月30日(土)



チヨープロと契約

ジャパネット 地域活動で支援

V長崎・今季スポンサー



V・ファレン長崎は2月28日、県内でLPガス販売事業などを展開するチヨープロ（荒木健治社長）と、V長崎の地域振興活動を支援するオフィシャルコミュニティパートナー契約を結んだと発表した。

荒木社長とV長崎の宮 貢献してきた。今季は選田伴之社長が西彼長与町 手が小学校で夢を持つこの同社で会見した。契約との大切さを講義する期間、契約額は未公表。「夢の教室」や、幼稚園トップチームユニホーム など園庭の芝生花事業をの左そでにチヨープロ」も年間2500席をのロゴが入る。同社は昨年からヒッチに看板を設置し、県内の子どもたちをホームゲームに無料招待する「チヨープロシート」を実施。V長崎カラーのガス運搬ポーターと同じだと思つた。車3台を県内各地で走らせると、知名度向上に可能性がないが、厳しい

時に応募することが大事」とあいきつ。「試合に勝つことも重要だが、もっと身近な、選手の顔が見えるチーム」になつてほしい」と期待を寄せた。宮田社長は「不況の中、スポーツで豊かな長崎をつくるというクラブの理念を理解をいただいた。大変感謝している。厳しい1年になると思うが、サポーターに競技場に来てももらえるような面白いゲームをつくっていきたい」と決意を述べた。

長崎出島支部会員（長崎新聞3月21日）

会員大活躍



長崎浦上支部会員
（長崎新聞）

諫早支部会員
（長崎新聞3月20日）

春恒例の酒蔵開き

諫早市土師野尾町の酒造会社「杵の川」（瀬頭信介社長）で19日、今年できた新酒を披露する春恒例の酒蔵開きが始まった。21日まで、地元諫早生まれの酒の魅力を味わってもらおうと毎年開催。今年は東日本大震災を受け、ステーションアトラクションなどを自粛。「震

諫早・「杵の川」



たる酒の振る舞いなどがあつた酒蔵開き
諫早市、杵の川

あすまで 試飲やたる作り実演

災害支援チャリティー蔵開き」として、被災地向け支援の受け付けや売り上げの一部を義援金として寄付することにした。会場では新酒のたる酒が振る舞われ、搾りたて生原酒の試飲・販売やたる作りの実演などがあつた。瀬頭昭治相談役は「今年も例年通りいい酒ができた。切れる味を楽しんでもらえれば」と話した。諫早署などによるハンドルキーパーキャンペーンもあつた。
（豊竹健二）

Japan Press Network
47 CLUB
まんななクラブ
きよらの 押し



ラベルに気持ち込め

名入れ芋焼酎720ミリのギフトセット

「ありがとう」に託してみれば、誕生日かなかなか伝えられないそのなごささまざまな記念日のひと言を「名入れ芋焼酎」心を含めた贈り物に、きつと気持ちも伝わります。720ミリのギフトセットのオリジナルラベルです。

ラベルのレイアウトは3パターン。横書きのレイアウトでは、アルファベットや顔文字の表示も可能。規定の文字数内であれば、メッセージのほか、名前や日付など自由に掲載できる。注文から最短2日で発送可能。購入特典として「姓名判断鑑定書」または「誕生日花言葉シート」をプレゼント。
芋焼酎は鹿児島県産で、利き酒師が自信を持って薦める一品。飲みやすい仕上がりとなっている。アルコール度数は25%。3045円（消費税込み・送料別）。電095-8222-2672。

<http://www.47club.jp>

理事会報告

2011年3月理事会 議事録 抜粋

2011年3月1日(火) シーハットおおむら

組織問題について

- 1) 入会・退会の承認依頼について—入会16名、退会2名を承認
- 2) 会員増強の進捗状況・実際の活動状況について
金井委員長 総括—「増強デー」の取り組み本当にありがとうございます。すばらしい結果に嬉しく思いますが、あと一歩です。大村支部でも取り組んで初めてわかったこともありました。県下あけて取り組んで頂いたことに感謝申し上げます。

報告・連絡事項

- 1) 例会について(更なる例会の充実をめざして)
中村例会委員長一年度替りということもありますが、「例会企画書」の提出締切(毎月第4金曜日)厳守の徹底をお願いします。(「報告要旨」をそのまま広報誌の例会案内として掲載します。) 広報誌紙発行の遅延に繋がっています。よろしくお願い致します。
4月のブロック・支部総会については、2月25日が締切でした。未提出の場合は、日程・会場・会費等 早急に「例会企画書」に記載の上、私と事務局に提出願います。
- 2) 第40回 定時総会について
・日時—4月16日(土) 15時～ 定時総会(60分)
16時～ 記念講演(80分)
17時40分～ 懇親交流会(19時閉会予定)
・会場—サンプリエール(長崎市元船町)
・記念講演—「北海道同友会で進めてきた憲章から条例へ」
北海道同友会 代表理事
株ダテハキ 取締役会長 守 和彦氏
・参加目標案—155名
(浦41、出42、大15、諫15、島12、佐20、平10)
- 3) 所属支部変更希望申請者について(敬称略)

	お名前	現所属支部	来期所属支部
1	池田 剛	長崎浦上支部	長崎出島支部
2	多田 長三郎	長崎出島支部	大村支部
3	山口 哲也	長崎出島支部	長崎浦上支部
4	村山 和幸	大村支部	諫早支部

- 4) 中同協関係の件
 - ①主要行事の紹介と参加促進
 - ②企業連携推進連絡会参加報告—内山委員 報告書をもとに報告頂きました。
 - ③障害者問題委員会参加報告—原田委員 広報誌用に詳細な内容の報告も提出して頂けます。
- 5) 障がい者雇用フェスタ(2月11日・アルカス佐世保) 報告
—稲沢副代表理事
あいにくの土砂降りでしたが、500名を超える来場者があったということで、村山実行委員長(佐世保支部) もたいへん熱が入っていました。
※出席ならびに協賛広告のお礼状を頂きました。
- 6) インターンシップ(大学生) 受け入れのお願い—事務局
長崎同友会は2003年度より「長崎インターンシップ推進協議会」の構成団体です。
2011年度も積極的な受け入れをお願い致します。(依頼文書を配信

します。)
今年度、受け入れて頂いた松尾代表理事から「取り組み状況報告」を頂きました。
・軽作業ながらも、その仕事の重要性を説明すると、理解して真面目に取り組んでくれます。
・提出頂いた研修報告書から、企業側も新鮮で大きな気づきを得ることが出来ます。

- 7) その他
「故中村諭さんを偲ぶ会」(4月10日 長崎サンプリエール) について2月24日にご案内済みです。多くの皆様のご参加をお願いします。

協議・承認事項

- 1) 2011年度 組織構成・役員人事について
 - ①40周年記念事業準備委員長について
—内山副代表理事(県南ブロック長)
・委員長の人は県南ブロックに依頼。委員会は、全県(県南はブロック・他は支部の正副委員長)で構成。(1月理事会)
・ダイヤモンドクラブの方に請けて頂けることは了解頂いています。
 - ②経営フォーラム実行委員長について
—内山副代表理事(県南ブロック長)
・未定のため早急に決定します。—来月理事会での提案を依頼。
 - ③組織検討委員会について—松尾代表理事
組織諮問委員会 答申について—松田相談役
今回、皆様アンケートのご協力も頂きながら、この様にまとめて頂きました。
諮問委員会の皆様ありがとうございました。
この結果を真摯に受け止め、来期以降の方向性を見出せる様に改めて「活動の手引き」を勉強していきましょう。
今年10月には結論が出せる様に、次期委員会で検討を重ねていければと思います。

今回提案内容

- ・「組織検討委員会」の委員長には、松田相談役に就任をお願いし、本理事会の承認を得た後、早急に委員会メンバーの選任に着手して頂く。
(委員会メンバーは、三役会を通し、理事会の承認を得ることとする。)
 - ・決議事項—松田相談役に委員長の選任を依頼。(相談役には委員会には入って頂きます。)
- 2) 船橋理事からの提案について—承認
『経営革新セミナー』開催について
・日程—8月26日(金)
・講師—NHK前会長の福地茂雄氏。
(長崎大学OBであり、アサヒビール時代、積極的に経営品質に取り組まれていた。同友会の企業変革支援プログラムに理解。)
・内容案—アサヒビールが「お客様の声」を聴き、スーパードライの開発に至ったか、また、その経験をNHKの改革に活かされたのか?
・前回(2009年度9月2日)同様、長崎県経営品質協議会、長崎商工会議所、商工中金等との共催で進めたいが、もっと規模を広げたい。
・同友会のPR、また、提唱している『企業変革支援プログラム』の推進・普及にも効果大と思料。
・突然ではありますが、予算・今後の取り組み等の兼ね合いもあり、ぜひ開催の承認を頂きたい。

会員数(3月1日現在)

	浦上	出島	県南	大村	諫早	島原	県央	佐世保	平松北	県北	合計
目標	100	100	200	42	80	40	162	100	40	140	502
受付合	86	88	174	39	41	31	111	70	31	101	386